



2015 -2016 年度

国際ロータリー会長：K. R. ラビンドラン「世界へのプレゼントになろう」
 第2560地区ガバナー：山本 和則「夢（gift）を明日へ繋げよう」

三条北ロータリークラブテーマ「ロータリーの輪を広げよう」

会長：外山 晴一
 幹事：渋谷 義徳
 SAA：石川 一昭

例会日：火曜日12:30～13:30
 例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111
 事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内
 TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP：<http://www.sajo-nrc.org>

AD：north@sanjo-nrc.org

本日の行事：卓話

「社会奉仕事業について」

- ◆本日の出席：66名中40名
- ◆先々週の出席率：65名中56名 86.15%
 (前年同期 88.06%)

- ◆本日のビジター
 三条東RCより 菅家敏彦さん
 中澤 進さん

- ◆先週のメイクアップ
 8月24日三条南RC 樋口 勤
 中條耕二、落合益夫
 笹原壯玄、山崎 勲



会長挨拶：外山晴一会長



(原発の危険性)

三条東ロータリーの10周年記念式典の行われていた22日(土)は韓国と北朝鮮が夕方5時30分と時間を切ってにらみ合っていました。電話をすると当グループの韓

国の会社スタッフもMERS騒ぎの時とは違った切羽詰まった緊張をしていました。私も心配しながら記念式典にいました。幸い交渉に入り、戦争はひとまず避けられました。交渉がうまく行くことを願っています。

10日(月)には鹿児島県の川内原発が再稼働しました。原発稼働にあたっての一番大事なことは安全です。絶対安全というなら、送電コストを考えれば電力消費地の都会に移設再稼働すべきです。新潟県も世界の柏崎・刈羽原発の再稼働問題がありますが、電力消費地の東京湾に移設再稼働すべきとの議論すら起きないのはやはり危ないからです。

自然災害や原発テロも心配ですが、戦争になったら原発は非常に危険です。原発があること自体が国防上非常に弱いことです。安保法案の議論でこの点に触れていないのはおかしいです。テポドン一発で新潟県は終わりです。日本の近くには戦争の危機があることも原発再稼働議論には必要と思います。

また、株が大暴落しましたが、中国不景気原因説があります。先週、中国に行っていましたが大変不景気です。昨対比売上20%減の企業はざらです。

中国の給与は歩合給的色合いが強く、売り上げが落ちると労働者の給与が下がります。悪いスパイラルで中国の一層の不景気が心配されます。中国の不景気のせいで、韓国の景気も非常に悪いです。それが朝鮮半島の緊張に関係しているとも思います。



幹事報告：渋谷義徳幹事

- ・三条南RCより 市内4RC会長幹事会開催のご案内
日時 2015年9月7日(月)13:30～
会場 ジオ・ワールドビップ
- ・三条ローターアクトクラブより 代表公式例会訪問のご案内
日時 2015年8月28日(金)19:30～ 終了後懇親会開催
会場 三条リサーチコア4F

9月第一例会のご案内

日時 2015年9月3日(木)19:30～
会場 リサーチコア4F

- ・米山梅吉記念館より 賛助会員入会及び100円募金運動協力をお願い
- ・分水RCより 「LIVE IN くがみ」開催のご案内
燕、吉田、分水RC合同事業として開催します。是非お出かけ下さい。
日時 8月30日(日)11:30～16:00
会場 国上健康の森公園
- ・名札ケースが新しくなっていますが、東RCから10周年の記念として贈呈して頂いた物です。

*****ロータリー財団ボックス25日現在累計168,000円*****

- 石川 一昭君 BOXに協力致します。
小林 繁男君 BOXに協力
佐藤 秀一君 財団に協力です。
土田百合子君 土曜日は皆さん多数でオバンザイ「花福」へお越し頂き有難うございました。
石川 友意君 BOXに
本間建雄美君 財団です。御協力ありがとうございます。今後とも宜しくお願いします。



*****米山奨学ボックス25在累計211,000*****

- 中條 耕二君 先日の三条東クラブ10周年記念式典パーティー共に大成功でした。菅家実行委員長、中澤副実行委員長さんのリーダーシップの賜物と心から感謝しお祝いまで。
落合 益夫君 米山奨学BOXのテーブルですので協力
岡田 大介君 協力致します。
田口実仁佳君 協力します。
笹原 壯玄君 8月はお盆と葬儀で最初で最後の例会となり、罰金を含めて喜捨します。



*****ニコニコボックス25日現在累計163,000円*****

- 菅家敏彦君(三条東RC)10周年記念式典、誠に有難うございました。心から御礼申し上げます。
高橋 彰雄君 喜寿のお祝いを孫9人、子ども総勢17人、一泊でやってくれました。請求書は私の所に来ました。
笹原 壯玄君 8月はお盆と葬儀で大変忙しく、今月はご無沙汰して申し訳ありません。ブサタの礼金(罰金?)を少々
米山 忠俊君 東RC、菅家創立10周年実行委員長さん、中澤パスト会長さん大変ご苦労様でした。おめでとうございました。
星野 義男君 羽賀一真社会奉仕委員長に感謝して!!
今井 克義君 羽賀一真社会奉仕委員長卓話、ありがとうございます。宜しくお願いいたします。
石川 一昭君 東RC菅家10周年実行委員長、先週は大変ご苦労様でした。ごゆっくりお過ごし下さい。

山中 正君 羽賀委員長、ご苦労様です。
 岡田 健君 暑さも少しやわらいだ様です。皆様も健康に記を付けてご活躍される事を祈ります。
 佐藤 義英君 東RC菅家実行委員長大変お世話になりました!!
 丸山 勝君 BOXに協力します。
 石丸 進君 //
 森 宏君 8/22名古屋に行って来ました。新幹線降りた瞬間の暑さに参りました。
 渋谷 義徳君 なくしたと思って、もう1本求めなければダメかと諦めていた眼鏡が出掛けに念の為に探したところ出てきました。諦めないでしつこく探して良かったです。
 石黒 隆夫君 三条東ロータリークラブ様、大変よい記念品をありがとうございました。



三条東RC菅家敏彦10周年実行委員長



貴重な時間を割いて頂きありがとうございます。
 先ほどは会長様よりご丁寧なお言葉を賜りまして恐縮いたしております。22日は親クラブの皆様のお顔がみえて安心して終えることが出来、ホッとしている処です。準備を始めて3年近くですが、何かと貴クラブにはお世話になりました。式典は格式を、祝賀会は楽しもうというコンセプトでやりました。ご満足頂けたかという事に関しては疑問もあります。

30日に田部井さんの講演会を行ないます。こちらも是非お知り合いをお誘い頂きお出で頂きたいというお願いに伺いました。宜しくお願い致します。ありがとうございました。

本日の行事：卓話「社会奉仕事業について」



社会奉仕委員会 羽賀一真委員長

プログラム委員長の今井先生から、「8月25日の子ども相撲の計画が無くなったので、代わりに羽賀委員長ご自身で卓話

していただけますか？」と頼まれました。で、事の成り行き上、もちろん引き受けざるを得ないわけですが、なにせ委員長職は初めてですし、それぞれの委員会の役割もよくわかっていないので、はたと困っていました。

その後、今井プログラム委員長からのお題が送られてきました。

- ① 今までの御経験から、ロータリークラブへの在り方をどのように考え評価されているでしょうか？
- ② 入会后、御自分にとってこれは良かった、あるいは参考になったという事は？
 反対にこれはどうかなあ～、あるいは賛同できないと考えていらっしゃる事は？
- ③ 毎週の例会は、ロータリーの基本活動であって最も重きをおく事ですが、例会の運営やプログラムに対して何か前向きな提案があれば、

是非お聞かせください。

- ④ その他、どんな内容でも結構です。特に辛口な御意見は大歓迎です。
- ⑤ 今年度、社会奉仕委員長として御活躍いただく訳ですが、この機会にロータリー独特の社会奉仕活動について、私達会員に対して御指導をお願い申し上げます。

という、ありがたいお題を頂戴いたしましたので、限られた30分の卓話の中で、正直な感想を、誠に僭越ながら、お題に沿って、お話ししたいと思います。

- ① いきなりですが、僕が一番好きなロータリーソングは「手に手つないで」です。

僕は学生の頃から、父がチャーターメンバーなので、夏季交換学生(ドイツ:クリスチャン君、イエンス君)や、ライラ研修生として、などで、北ロータリーには頻繁にオブザーバー出席させていただいておりました。

その報告懇親会で毎回流れていたのが、「手に手つないで」でした。

他のロータリーソングも素晴らしいのですが、

この曲だけは特別な思い入れがあります。メロディーも好きですが、やはり歌詞が一番。「手に手つないで、作る友の輪、輪に輪つないで作る友垣」です。これは次のお題の答えでもあります。

② 何と言っても人脈が広がったことです。僕はこのクラブでも最年少の年齢層なので、年齢の違う（親くらいの年齢の）友達が多くできたことです。これはなかなか無い貴重な場です。経営者は会社だけにいると孤独な存在ですから。

ポールハリスはじめ4名が最初にロータリーを立ち上げた目的が「友情を深める」ことでした。これは、山本ガバナーも、おっしゃっていたことです。

ですから、非常に砕けた言いかたをすれば、ポールハリスはじめ4名が最初に集まった時、すっかり意気投合し、これからも定期的に集まろうではないかとは言ってみたものの、さあ、何をネタに集まろうか？となった中で、極論すれば、ネタは何でもよかった、奉仕と活動というのは集まるための二次的なネタだった、と言えるかもしれません。

ロータリー以外にも数々の経営者の集まりはあると思いますが、趣旨は違えど、みなさん(?)本音は人脈や友達作りだと思うので、集まるネタは何でもいいと言ったら言い過ぎでしょうか？

いや、言い過ぎでもないと思います。

また、もっと露骨に「ロータリーの人から仕事をもらおう」のを本音の目的としている方もいらっしゃるかもしれませんが、まあ、あまり自分から売り込みするのはうっとうしがられるかもしれませんが、逆に「どうせならロータリーの仲間から仕事をしてもらおう」というのは大賛成ですね。依頼する人も、受ける人の人柄を見込んでのことですし、「職業奉仕」もロータリーの精神のひとつでもありますから。

ところで、僕がなぜ、「ロータリーに入るなら北ロータリー」と、入る前から決めていたかとい

うことについてお話ししたいと思います。先ほど申し上げたように、チャーターメンバーである父と入れ替わりで僕が入るといふいきさつもあつたのですが、そのようないきさつだけで、入るなら北ロータリー、と決めていたわけではありません。

僕にとって決定的だったのが、北ロータリーの一番いいところは、「三条市内で一番フレンドリーなクラブ」というところです。その結果なのか、三条市内で一番会員数が多いじゃないですか。言うなれば、あくまでもいい意味で、「変にこだわりすぎない」ところです。

あくまでも「いい意味で」ですよ？

僕も他クラブにメイクアップ出席したことがありますが、そのクラブでは、「格式を最も重んじる」という雰囲気を感じました。いい意味でもそうでない意味でも、「敷居が高い」のです。また僕はロータリーに入る前は某青年〇〇所に在籍していましたが、途中退会してしまいました。そこでは「絶対にこうでなければならぬ」という風潮があり、それに賛同できなかつたからです。もちろん、それが性に合ってる人も大勢いらっしゃるかと思いますが、少なくとも自分はダメでした。

何のために経営者同士が集まっているか、これはそれぞれの価値観の違いかもしれませんが、再度言いますが、北ロータリーが三条市内で一番会員数が多いのが物語っていると思います。少なくとも僕は北ロータリーが大好きですし、性に合っています。

一定の価値観を押し付けるのではなく、個々の価値観をお互いに尊重して、ロータリーを楽しむ、これが最上ではないでしょうか。と少なくとも僕はそう思っています。

(反対にこれはどうかなあ～、あるいは賛同できないと考えていらっしゃる事は?)

賛同できないと考えてることは、ありがたいことに今のところ見つかりません。

しかし、細かく注文することは結構できてきたので、のちほどお話しします。

③今年度の外山会長方針の、ボックスのコメントを全部読む方針は大賛成です。

でも、限られた時間なのは承知の上なのですが、できれば、握手タイムをやはり復活してほしいですね。

④ここから細かい注文を申し述べさせていただきます。

僕が初の委員長を承って、最初に困ったことは、年度末ぎりぎり（5月末）に、次年度活動計画を来週まで（6月初め）に提出してくださいと言われたことです。慌てて山中さんと協議して不完全なまま提出しましたが、どこの委員会も似たような状況であるようにお見受けしました。委員長や委員が決まるのは前年秋くらいなので、それが決まったら速やかに次年度委員会予算提出期限日の告知をしてほしいです。そうでないと、前年秋頃から次年度委員会を招集して、活動趣旨、活動内容、予算などを、委員会で話し合っただけで決めることができないし、2560地区への補助金申請も4月いっぱい締め切られるから間に合いません。

それに伴い、毎年恒例になってる行事などは、なるべく詳細を申し送りしてほしいです。今年度の委員長が自分で拾いに行くべきことが精神論なんでしょうけど、前年度の委員長が積極的に申し送りすれば、よりよい運営ができると思います。

それから、大変かもしれませんが、例会時の「幹事報告」で大事なことを聞き落すことがあるので、できれば事前に報告内容を配布することはできないでしょうか？

あと、以前から提案していましたが、ニコニコボックスだけでなく、ロータリー財団や米山奨学にもコメント賞を出すようにしたらどうでしょうか。

「座ったら目の前にボックスがありました」というお約束のコメントでは、やはり寂しいです。みなさんの面白い近況報告は聞いてて非常に楽しいですし、コメント賞狙いの寄付金も増えるのではないのでしょうか？

また、クラブ内の件ではないですが、委員長として2560地区研修会に参加しましたが、丸一日の研修というのは、とにかく時間が長すぎて、非常に苦痛でした。元RI会長やガバナーなどのごあいさつというセレモニー的な意味合いが強い部分は必要であると思いますが、その他の前振りや、他の分科会の報告などは、かなり内容が重複していて、正直言って何を研修したのかほとんど頭に残っていません。人間の集中力の限界は90分と言われています。もっと短時間で内容は凝縮してほしいです。これはここで言っても伝わらないでしょうか？

⑤最初に申し上げたとおり、僕自身が委員長職が初めてなので、御指導と言われても、僕自身が勉強不足なため、一生懸命「ネット検索」で調べたことをお伝えするしかありません。

RI大会で1923年と1992年に、歴史的に決議された、社会奉仕に関する声明を読み上げます。社会奉仕プロジェクトは、薬物濫用防止、識字率の向上、高齢者への援助を始めとして、病院、学校、その他の地域施設の改善、改良、清掃及び再生利用キャンペーンにまで及びます。社会奉仕には、ロータリーの提唱する組織、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同体などの共同奉仕者との協力も含まれます。

社会奉仕の事例

人間尊重

①社会的弱者への支援 ②保健、衛生、長寿で健康 ③子育て支援 ④社会治安の向上 ⑤才能のある人の発掘・支援 ⑥文化交流で心豊かな人の育成 ⑦災害に備える

地域発展

①産業育成 ②観光の街づくり ③街並み整備

環境保全

①山、野の植樹・森林の育成 ②河川の清掃・魚や虫の棲む清流 ③街路の清掃 ④歩行者天国 ⑤クリーンエネルギー

協同奉仕

① 頭キャンペーン ② 国際交流
 ということで時間になりましたので、まとめ

のない話になってしまいましたが、以上で本日の卓話を終わります。
 ありがとうございます。



誕生日		ご夫人		結婚記念日	
会員		ご夫人			
石川 一昭	10	石丸 咲子	1	瀧岡 茂・文	11
森 宏	18	渡辺 育代	10	神田 敬宏・トモ子	15
田中耕太郎	20	岡田美代子	13	浅間 一洋・陽子	23

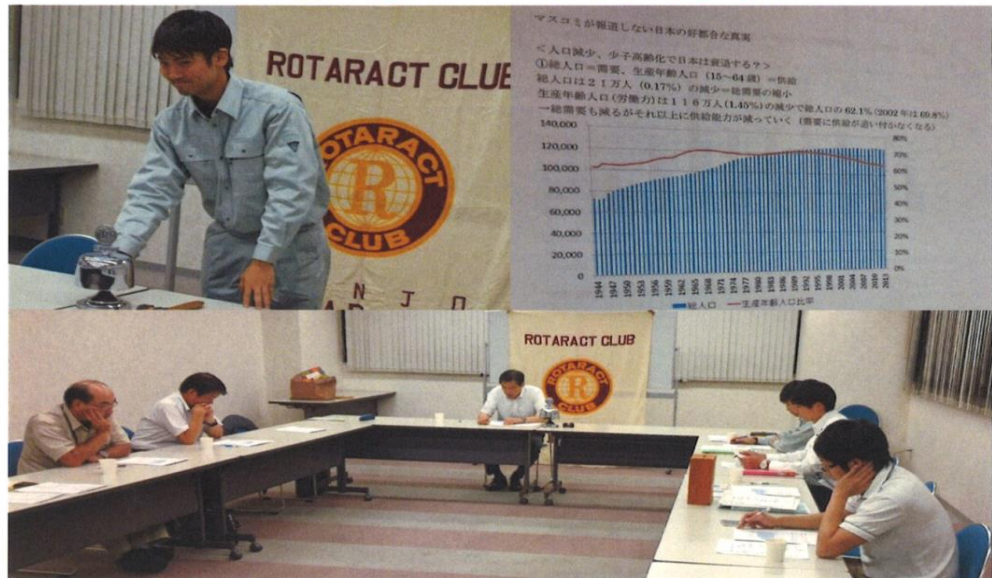
三条ローターアクトクラブよりニュースレターが届いています。ファイルにして受付に置きますのでご覧下さい。



SANJO NEWS LETTER

8月号

8月第一公開例会



8月6日に行われた公開例会について報告します。
 公開例会とは、アクトクラブの例会に会員以外の方を招き、アクトクラブの活動を多くの方に知ってもらおうと企画したものです。
 例会内容としては、三条RC青少年奉仕委員長米山智哉様より「マスコミが報道しない日本の好都合な真実」というテーマで卓話をいただきました。
 今回は残念ながら会員以外の出席はありませんでしたが、今後もこの企画を続けていきたいと思えます。なお出席人数は以下の通りです。

三条RC 3人 アクトOB 1人 アクト会員 3人 合計 7名